

令和2(2020)年4月8日

保護者様

神戸大学附属中等教育学校
校長 井上真理

新型コロナウイルスに関連する本校における対応について(第10報)

昨日7日(火)夕刻の緊急事態宣言をうけ、神戸大学では昨日夜に学長から

1. 学生は、原則として自宅待機の上、不要不急の外出を避けること。
2. 教職員は、可能な限り在宅勤務を行うこと。

との緊急メッセージが出されました。

これを受けまして、神戸大学の附属学校園の1つである本校としましては、生徒及び御家族や近しい方々の命を守ることをこれまで以上に大切にして動くこととなります。教職員の命を守ることも重要な課題と考えています。

刻一刻と変わる状況に本校が走りながら対応していくという状態は、当面の間続くと思われまます。すべてのことについて細部までお知らせできる状態ではありません。その時にわかることやその時まで決めたことをお知らせしていきたいと考えています。またすべてのことは状況の変化により変更等があり得ますこと、どうか御了承ください。

今後も感染拡大防止を最優先とし、生徒・保護者と学校のつながりが損なわれることのないように努めてまいりますので、御理解・御協力のほどよろしくお願いいたします。

内容：

- 1 【再掲】休業延長について 当面5月6日(水)まで延長します
 - 2 【新規】第1学年・8日(水)午後「新入生登校日」は急遽中止しました
 - 3 【新規】第2～6学年・「登校可能な日」を設定しないこととしました
 - 4 【新規】本校からの郵送物について
 - 5 【新規】全学年・学習その他のサポート体制について
 - 6 【新規】スクールカウンセラーによるカウンセリングについて
 - 7 【新規】本校教職員も在宅勤務に入ります
 - 8 【新規】第1回英検申込について
 - 9 【再掲】生徒が感染した(と疑われる)とき、濃厚接触者となったとき
 - 10 【新規】次報(第11報)は来週中頃に配信予定です
- 生徒のみなさんへ

※ 状況が刻々と変化することが考えられます。4月8日 15:00 現在の対応のお知らせとなります。

※ 学年は新学年で表記しています。

※ 本校 web サイト <http://www.edu.kobe-u.ac.jp/kuss-top/index.html>

※ 本校宛緊急メール kuss-emergency@edu.kobe-u.ac.jp

1 【再掲】休業延長について 当面5月6日(水)まで延長します

新型コロナウイルスの感染拡大状況に鑑み、4月7日(火)までの春季休業の後も休業を継続します。8日(水)から当面5月6日(水)までを臨時休業期間とします。春季休業及び臨時休業の期間は、授業、考査、特別活動、部活動等を学校は実施しません。この間の生徒は「自宅待機」とします。

2 【新規】第1学年・8日(水)午後「新入生登校日」は急遽中止しました

昨日7日(火)の緊急事態宣言及び学長の緊急メッセージをうけ、本日8日(水)午前に「新入生登校日」の中止を決定しました。新入生と御家族のみなさまには当日の中止決定となりましたこととお詫び申し上げます。

3 【新規】第2～6学年・「登校可能な日」を設定しないこととしました

第9報では「今週末から来週に第2～6学年生徒の『登校可能な日』を設定する方向で検討」としておりましたが、当面の休業期間である当面5月6日(水)までは、比較的多数の生徒の登校が想定される「登校可能な日」を設定しないこととします。ただし、事前に予約するような形での「相談日」の設定は今後検討します。

4 【新規】本校からの郵送物について

休業期間延長に伴い、諸書類の配付等のために本校からの郵送物があります。

(1) 第2～6学年の生徒の御家庭に、諸書類を「レターパックプラス」で郵送いたします。

① 「レターパックプラス」は簡易書留に準じた郵送法です。信書を送ることができ、郵便物の追跡が可能です。受け取りの際は対面の上で受領印または署名が必要(ポスト投函はされません)となります。

② 前年度末にお渡しできなかったもの及び本年度当初にお渡しする予定であったものをお送りします。送付物は学年によって異なりますが、

- ・令和元(2019)年度通知簿
- ・GAP報告書

は第2～6学年に共通です。

③ 第3・5・6学年では、返送していただきたい書類等がございます。返信用封筒を同封しますので返信をお願いいたします。切手購入のための外出によるリスクの低減のため、返信用封筒には切手を貼付済みです。

(2) 第1・2・3・5学年の生徒の御家庭に、教科書等を郵送いたします。

① 前年度末または本年度当初にお渡しする予定であった教科書や副教材をお送りします。第4・6学年はすべて前年度末までにお渡し済みです。

② 郵送法はお送りする分量により学年毎で異なります。第1学年は「宅急便」、第2学年は「レターパックプラス」、第3学年は「レターパックライト」、第5学年は「ゆうパック」の予定です。いずれも追跡ができる郵送法です。

(3) (1)(2)とも、今週末または来週初めに発送の予定です。

(4) 一連の郵送物及び返信用封筒貼付の切手の代金等は、学年費より引き落とします。御了承ください。

5 【新規】全学年・学習その他のサポート体制について

現在、本校から御家庭での連絡等は本校 web ページ、まち comi メール及び郵送で、御家庭から本校への連絡などは緊急メールで行っていますが、休業期間の延長により、他に有効な意思疎通の手段をとることができないか検討しています。

なお、今後の休業期間中に課題を課す場合は、従来通り本校 web サイト及びまち comi メールを用いて各学年より御連絡いたします。

6 【新規】スクールカウンセラーによるカウンセリングについて

休業期間中もスクールカウンセラーによるカウンセリングを実施します。実施予定は月曜日及び金曜日の 10 時～15 時ですが、スクールカウンセラーの在宅勤務により対応できない日もあります。スクールカウンセラーによるカウンセリングを希望する場合、平常時と同様に予約が必要です。

予約依頼メール送信先 kuss-sc@edu.kobe-u.ac.jp

※ 4月8日時点で予約されている方については、改めて担当者からご連絡させていただきます。

7 【新規】本校教職員も在宅勤務に入ります

休業期間中、本校の教職員も在宅勤務をさせていただきます。

在宅勤務の時期や期間は個々で異なります。平常時と同様に本校へ御連絡いただくことはできますが、本校からのお返事が平常時より遅れることがあります。御了承ください。

(1) 連絡先(平日の午前 8 時 40 分～午後 5 時 00 分)

① 電話 078-811-0232

② 緊急メール kuss-emergency@edu.kobe-u.ac.jp

件名に「学年・クラス・生徒名、主な要件」、本文で連絡事項の詳細をお知らせ下さい。

(2) 連絡先(平日の午後 5 時 00 分～翌午前 8 時 40 分、休祝日)

① 緊急メール kuss-emergency@edu.kobe-u.ac.jp

② 電話 078-811-0232 留守番電話対応となり、返答は翌就業日となります。

8 【新規】第 1 回英検申込について

例年、学校にて英検申込日を設定しています。しかし本年度第 1 回英検については、学校で英検申込を受け付けることができません。つきましては、第 1 回英検受検を考えている方は「インターネット申込」「書店申込」を利用して各自申し込みを行ってください。詳細については、英検 web サイトを御確認ください。

御面倒をおかけしますが、どうぞよろしくお願いいたします。

9 【再掲】生徒が感染した(と疑われる)とき、濃厚接触者となったとき

休業期間中、生徒が新型コロナウイルスに感染したり感染が疑われたりする場合や、濃厚接触者(同居家族等に新型コロナウイルス感染症患者が発生し、健康福祉事務所(保健所)から自宅待機等の指示を受けた者)となった場合は、緊急メールでその旨を必ず連絡していただくようお願いいたします。

10 【新規】次報(第 11 報)は来週中頃に配信予定です

次報(第 11 報)は来週中頃に配信の予定です。状況の急変があればその都度配信いたします。

以 上

2020年4月7日

神戸大学附属中等教育学校



生徒のみなさんへ

今日、学校では桜が咲いて、ウグイスが鳴いています。本校が臨時休業となった3月2日から確実に時間は経ち、季節も春めいてきていますが、それでも新型コロナウイルスの感染は止むことがなく、緊急事態宣言が出されるまでに状況は悪化しています。

これまでみなさんにお伝えしていた通り、私たちも本日の登校の再開に向けて準備を進めてきましたが、昨日発表された本学の学長の緊急メッセージを受けて、本校がどうするべきかを改めて検討を重ねました。登校を楽しみにしてくれていた新入生（1年生）のみなさんや友達・担任との再会を楽しみにしていた2年生～6年生のみなさんの気持ちを考えると本当に申し訳ないのですが、どこで誰が感染しても不思議ではない状況で登校可能な日を設定して、みなさんやみなさんの家族はもちろんのこと、私たちも含めた本校に関わるすべての人の健康や命を損なう可能性のある行動はできないと判断し、登校可能な日を設定することを取りやめました。

前日にみなさんに伝えたことと本日みなさんに伝えたことが大きく変わってしまったことについては、みなさんに対して改めてお詫びします。ただでさえ落ち着いた気持ちになるようなニュースがあふれている状況で、本校がみなさんの心にさざ波を立てるようなことになってしまって本当に申し訳なく思っています。

学校では、通知票やGAPの報告書、教科書・副教材などのみなさんに渡すべきものを本校が持ったままになっているので、学年教員を中心にみなさんのお家へ届ける準備をしています。

また、この臨時休業の期間中に春季休業中に設けたような進路や学習、気持ちの面など様々な事柄を相談できる“相談日”を設定することができないかを検討しています。それ以外にもインターネットを利用してみなさんと本校の教員が課題などのやりとりを直接行うことができるような仕組みを構築できないかについても検討をしています。学校で一緒に過ごすことはできませんが、みなさんを少しでもサポートする方法を考えているので、もうしばらく時間をください。

これまでに誰も経験したことがないような異常な事態が進行しています。心穏やかでない日々が続くと思いますが、みなさん・みなさんの御家庭・教員のみなんで協力して、再び学校での生活を取り戻しましょう。何か心配なことや困ったことがあれば、緊急メールや電話で学校に連絡してください。すぐに返事をするのが難しいときもありますが、できる限り対応したいと考えています。